



一人ひとりが一人の人間として大切にされる社会を目指します

第3次大崎市男女共同参画推進基本計画

(平成31年度～35年度)を策定

市ではこれまで、「大崎市男女共同参画基本計画」を策定し、「一人ひとりが一人の人間として大切にされる社会」の実現に向けた取組を推進してきました。従前の第2次基本計画では、38の取組事業について、事業推進課において数値目標を含むアクションプランを作成して集中的に取り組みました。

平成31年度から始まる第3次基本計画は、これまでと同様に、市民すべての人が安心して豊かに生きるための総合的な施策という視点で策定し、男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくものです。

計画は4月からスタート！ 出前講座もご用意

計画期間は平成31年度から5年間です。7つの基本的施策ごとに目指す方向を明らかにして、具体的な取組事業により施策を進めます(下図参照)。併せて、取組の達成度を図るための成果指標などを設定して、計画全体としての着実な推進を図ります。

また、第2次基本計画に引き続き、各課の垣根を越えて横断的に取り組む「男女共同参画プロジェクト」を設け、既存の事業の拡充・展開や新たな事業を企画・立案し、連携して効果的な事業を実施していきます。

男女共同参画の事業範囲は幅が広く、市民生活の多くの場面に関わる身近なものです。この計画内容や男女共同参画の理念について理解を深めていただく出前講座も実施しますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせは男女共同参画推進室へ(裏面)

※基本計画書と概要版は、市のウェブサイトで公表しているほか、市役所東庁舎市政情報センターや総合支所市政情報コーナーにも設置しています。



男女共同参画推進プロジェクト

男女共同参画の視点から、関係課の連携により事業効果の向上が期待できるものや、大崎らしさが現れる事業の企画・立案を行い、実践につなげていきます。

◆生命を守るプロジェクト

「中高生を対象としたデートDV予防学習会」の展開に加え、「自分と相手の性・生命の大切さ」の意識醸成についても取り組みます。また、関係者の連携、若年層への事業や啓発活動を行い、暴力のない生命を大切に社会の実現に取り組みます。

◆宝をつなぐプロジェクト

多様な才能をもった市民、市内の豊かな地域資源や地域の力を「宝」として位置づけ、男女共同参画の視点でそれらの「宝」をつなぎ、市民一人ひとりが持てる力を発揮できるような場の提供に努めます。

第3次基本計画の体系



(例1)

○基本的施策
●施策の方向
◆取組事業
成果指標

市民及び事業者の理解を深めるための施策
政策・方針決定過程への女性の参画・登用を促進する
・審議会等委員への女性登用の促進
市の審議会委員への女性の登用率
(現状値) 28.1% (目標値・H35) 40%

(例2)

○基本的施策
●施策の方向
◆取組事業
成果指標

性別による人権侵害に対する自立支援に関する施策
DVやさまざまな人権侵害の未然防止を図る
・中高生を対象としたデートDV予防学習会の実施
・市民を対象としたDV予防研修会の実施
DV予防に関する学習会・研修会の実施回数と参加人数
(現状値) 13回899人 (目標値・H35) 15回1,100人



地域で輝く女性たちを紹介します

「旬の店・シンフォニー」運営会長

高 橋 順 子 さ ん

— 自家産ひとめぼれの米粉で 商品開発にチャレンジ —



このほど宮城県農業・農村活性化女性グループ等表彰で、個人として起業活動部門最優秀賞を受賞されたのは、高橋順子さんです。「6畳ほどの施設で、自家産の米粉や野菜を使ったシフォンケーキやロールケーキを作っています。米粉加工に興味を持ったとき、ちょうど近くの農協に製粉機が導入されたり、施設整備の支援制度に申請できたりと、タイミングがよかったんですね。」と起業当時を振り返ります。以来、消費者ニーズを考えた加工を続け、ときにはイチゴのロールケーキや、旬のシュンギク、カボチャなどを混ぜ込んだシフォンケーキが登場することも。商品開発を楽しみながら、地場産の農産物の付加価値も高める販売につなげています。

また、高橋さんが20年前の設立当初から関わってきた農産物直売所シンフォニーも、女性の農業への経営参画と所得向上に果たしてきた役割は大きいと、この1月に市から「宝の都(くに)・活性化貢献賞」の表彰を受けました。「昔は、女性農業者が自分名義の口座を持ちづらかった時代もあった」そうですが、先輩女性たちと奮闘してネットワークを広げながら、さまざまな活動を続けてきました。

「家族や周りの方の協力があってこそですが、自分の好きなことや興味のあることは、やりたいと思ったときがやりどきですから、きっかけがあったら一歩前に出てみては。」と話してくれました。



やってみると、良いご縁とつながるものですよ。

リレー
コラム

歌 と 花 の ある 暮 ら し

～ 自分らしく、歌と花で人を癒やしたい ～

私は幼少から歌と花が大好きで、今までさまざまなジャンルの歌を国内外で歌う経験をしてきましたが、いつしか、自分らしく歌えず、悩み、人前で歌えなくなっていました。そんな中、東日本大震災が起き、長女をお腹に宿していたため、東京や長野の友人たちが心配して物資を届けに来て、励ましてくれました。その後、日常の時間の中で少しずつ子供の歌や庭の花に癒やされるようになり、また、同じころ闘病中の恩人が入院していたこともあって、自分も歌と花で周りの人を癒やしたいという願いが強くなりました。



今は、たくさんの出会いとご縁によって、醸室、古代の里、プラネタリウム、病院、施設、さまざまな場所でアカペラ中心で歌わせていただいています。イベントでは、男女がそれぞれの良さを出し合い、協力して成り立っているのを実感しています。数ヶ月前から企画、打ち合わせ、告知、リハーサルをして、当日の会場準備、撤去、音響、照明など、地元を盛り上げたいという気持ちが集結して成り立っています。

今後も自分らしく歌と花で表現し、人を癒やしていきたいです。

歌手/アーティスト ^{ルビーバード} Ruby bird (針生 美貴 さん)

